

C-BTE Japan リソースセンター

仙台バプテスト神学校 夏季特別献金のお願い

仙台バプテスト神学校を
祈りご支援して下さる皆様



皆様、新型コロナウイルスの広がりの中にあっても、主の御用に力を尽くす毎日をお過ごしのことと存じます。本校が1963年の開校以来、皆様のお祈りとご支援によって働きを進めてまいりましたことを、心から感謝申し上げるものでございます。

無牧教会がますます増えている今の日本。本校は、確かな牧会力を養っていく牧師養成教育を、教会の現場にあって進める形を構築してまいりました。その中で、牧師の継続教育、信徒教育も進められております。

今年度はこれを、本校開講科目としっかりと組み合わせることで、ステップアップすることを計画いたしました。新しい方向を意識した魅力ある開講講座が用意されております。これが、新型コロナウイルスの影響で開講を9月に延期せざるを得なくなっていることは残念でなりません。

アンテオケスクールは、この4月現在、3名の方(神学生2名、牧師継続教育1名)が学びを進めておられます。現在、さらに2名の方が学びに入る準備をしておられます。また6月には、<神学 Web サロン> Vol.1 「ポストコロナの教会」が Zoom を用いて開催されました。素晴らしいパネラー、ホストが与えられ、約80名の参加者の心に残るものとなりました。

先日、総会において予算が決定いたしました。**一般会計**として挙げられたのは、**収入として、献金690万円、学費他130万円、合計820万円**です。**支出は、人件費、運営費他で820万円**となっております。皆様のお捧げものが神学校運営の要でございます。

今年度は、講座開講を9月に延ばさざるを得なかったことも有り、とても厳しい状況です。新しい方向を持って進んでいくためにも、経済的にもしっかり立つ必要があります。経済的な面だけで見ると、現状は神学校の存亡の危機と言わざるを得ない状況でございます。

さらに**校舎の屋根の修理ペンキ塗り**が緊急課題とな

っており、これには**数百万円かかる見積もり**が出ております。皆様の篤き祈り、御支援を、さらにお願ひするものでございます。

この困難な時も、皆様の主にあるお働きがますます祝福されますよう、心からお祈りいたしております。

2020年7月

仙台バプテスト神学校

理事長 兼 校長代行 中野正義

理事一同 伊藤一寿、川崎満、佐々木真輝、
高橋清、播義也、R.フレミング

■ 神学校会計の現状と、 特に覚えていただきたい必要

① 運営費

神学校運営の2020年度予算820万円のうち、690万円は諸教会・主にある有志による献金に支えられています。

② 設備・補修基金

校舎屋根の修繕・塗装(数百万円)が緊急課題です。他にも施設の経年劣化による補修・交換などが必要な箇所が多くなっており、今後さらなる出費が予想されます。

●献金いただく際には、郵便振替または銀行振込をご利用ください。

・郵便振替 02290-1-7271

・銀行振込 ゆうちょ銀行 二二九店 当座 0007271
いずれも名義は「仙台バプテスト神学校」

●それぞれの課題に応じたご支援は、内訳として「〇〇基金指定」と明記ください。ご指定のない献金はすべて運営費にあてさせていただきます。

C-BTE Japan リソースセンター

仙台バプテスト神学校(C-BTE SBS)

〒989-3212 宮城県仙台市青葉区芋沢字花坂上野原 40-1

Tel&Fax 022-394-6935

E-mail sbs.office@c-bte.jp

WEB <http://c-bte.jp>